学校番号	Ｔ０２０６

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	最新政治・経済　新訂版　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ルールはなぜ必要か、核兵器はなぜなくならないか、パーソナルファイナンスの必要性など、身近な話題を切り口に、政治経済の枠組みの範囲で、現代社会の核心をつくテーマを学習します。
・毎回、授業の冒頭でその日の注目しておきたいニュースを取り上げて紹介します。時事に強くなることはもちろん、ニュースを見聞きすることから得られる気づきや発見を授業中に体験して、ニュースに触れることが習慣化されることを期待しています。

２　学習の到達目標

・政治、経済に係る諸問題に関心を持ち、政治・経済の基本的事項について理解する。
・現代の民主社会の構成員として、民主政治へ参加する有権者としての素養と教養を身につける。
・日々のニュースに触れ、情報を適切に選択し、効果的に活用する技能を養う。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a. 関心・意欲・態度	b. 思考・判断・表現	c. 資料活用の技能	d. 知識・理解
観点の趣旨	現代の政治経済、国際関係についての関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会の実現と推進について客観的に考察しようとしている。	現代の政治経済、国際関係に関わる事柄から課題を見いだし、その本質や特質、望ましい解決のあり方について広い視野にたって、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代の政治経済、国際関係に関する諸資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の政治経済、国際関係の基本的な事柄や、本質、特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	・定期考査 ・ワークシート ・授業態度 ・出席状況	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・ワークシート ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	内容	単元（題材）	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
				a	b	c	d		
前期	現代の政治	・現代国家と民主政治	・民主政治と国家 ・法の意義と役割 ・犯罪と刑罰 ・刑法	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○	a，現代の政治への関心を高め、意欲的に課題を追求し、望ましい政治の在り方や主権者としての政治参加の在り方について客観的に考察しようとしている。 ｂ，現代の政治から課題を見いだし広い視野にたって、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ，現代の政治に関連する諸資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 ｄ，民主政治の基本的原理や民主政治の本質と特質を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	・定期考査 ・ワークシート ・小テスト ・授業態度 ・出席状況
		・現代の国際政治と国際平和	・ゲーム理論 ・集団安全保障 ・核抑止論 ・軍縮の現状と課題 ・日米安全保障体制 ・沖縄と基地	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ 	a，現代の国際政治や国際平和への関心を高め、国際政治の特質や国際紛争の諸要因を意欲的に追及し、集団安全保障を含めた国際社会における日本の役割について客観的に考察しようとしている。 ｂ,国際政治の特質や国際紛争の諸要因について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ，現代の国際政治・国際平和に関連する諸資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 ｄ，我が国の安全保障と防衛及び国際貢献などの国際政治の特質や国際紛争の諸要因を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	・定期考査 ・ワークシート ・小テスト ・授業態度 ・出席状況

後期	現代の経済	・経済社会の変容 ・現代の日本経済と福祉の向上	・希少性と選択 ・トレードオフと機会費用 ・市場経済 ・円高不況とバブル経済 ・企業の種類 ・株式市場 ・金融 ・財政 ・日本的雇用慣行 ・社会保障 ・消費者問題	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	a, 現代の経済に対する関心を高め、現代経済の特質を意欲的に追及し、経済活動の在り方と福祉の向上との関連について客観的に考察しようとしている。 ｂ, 現代の経済から課題を見いだし、現代経済の特質を多面的・多角的に考察し、経済活動の在り方と福祉の向上との関連について社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ, 現代の経済に関連する諸資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 ｄ, 現代経済に関わる経済の基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	・定期考査 ・ワークシート ・小テスト ・授業態度 ・出席状況
		・現代の国際経済	・外国為替 ・円高と円安 ・発展途上国 ・国際経済の動向	 ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ 	○ ○ ○	a, 国際経済に対する関心を高め、国際経済の特質を意欲的に追及し、国際経済における日本の役割について客観的に考察しようとしている。 ｂ, 国際経済から課題を見いだし、国際経済の特質を多面的・多角的に考察し、国際経済における日本の役割について社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ, 国際経済に関連する諸資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 ｄ, 為替相場や国際収支の仕組み、国際協調の必要性や国際経済機関の役割に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	・定期考査 ・ワークシート ・小テスト ・授業態度 ・出席状況

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現　c:資料活用の技能　d:知識･理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。